



## 雨の後には虹が出る



### わじろとしょかん工作教室



### ～とぶカエル～

牛乳パックと輪ゴムで作る

6月29日(土)午前11時から11時40分

コミセンわじろ2階和室

対象:5歳以上(小学3年生以下は保護者同伴)

定員:先着5組

参加費:無料

申込:和白図書館カウンターか電話で。

☎092-608-8490

雨が降る日が多くなる季節になってきました。

どんよりとした雲や湿気で、気分までうつうつとなることがあります。けれど、雨が降った後には、虹という、大きくて気持ちの良い現象を仰ぎ見られる時もありますね。

悶々とすることがあっても、思いがけず晴れやかな気分になれる時が来る。

そんな心持ちで梅雨を乗り切っていきたいと思います。

### わじろとしょかんおはなし会

毎週土曜日 午前11時から

場所:和白図書館おはなしのへや

※6月29日、8月31日は工作教室のため

おはなし会はありません。

### 本の処方箋

～さまざまなお悩みに司書がおすすめの本をご紹介します～

症状…寝る前に読んで良い夢がみられるような本、ありますか。

**処方箋1**:『世界一の豪華建築バロック』を寝る前に見て、豪華絢爛な夢をみてください。(安)

**処方箋2**:『いつか絶対見に行きたい世界の夜景』のローマにロマンを感じ、トロント市に目がトロンとして…いい夢みた気分(大)

**処方箋3**:『ゆめみるどうぶつたち』の、色々な夢をみる動物達の幻想的な絵を眺めていると自分も素敵な夢がみられそう。(宮)

**処方箋4**:寝る前に『絵本作家 降矢なな』の画集を開けば、色鮮やかでどこか懐かしい夢がみられそう。(須)

※『～』は本のタイトルです。和白図書館に所蔵しています。



## 各駅停車 ～「長期休館」駅～

図書館では、長めのお休みをいただくことがあります。

一年に一度、大規模な図書の点検と整理を行う「図書整理期間」としてのお休みがそれにあたります。

しかし、今年はそれとは別に、福岡市の図書館全館一斉に、9月17日から9月30日まで「図書館システム更新」のためにお休みをすることになりました。全館一斉ですので、和白図書館はもちろんですが、お隣の東図書館も、百道浜にある一番規模の大きな総合図書館もお休みです。

全館がどこも利用出来なくなるということで、大変ご迷惑をおかけいたしますが、再び開館する時には、また皆さんのお役に立てる図書館として努めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



和自図書館員が贈る

# 今回のおすすめ本



お初にお礼にお目にかかります

## 『お礼に描かれる偉人たち』

渋沢栄一・津田梅子・北里柴三郎』

楠木 誠一郎／著 講談社 2019.10  
タイトルコード：1000001857423



2024年7月3日にお礼の「顔」が変わる。  
新一万円札は、元大蔵省幹部で官僚のまま人生を完了することをよしとせず、日本初の銀行や数多くの企業を起業した渋沢栄一。

新五千円札は、日本初女子留学生の一人であり、執念をもって10年以上アメリカで学び、男尊女卑の日本社会を変えるべく女子教育の先駆者となった津田梅子。

新千円札は、細菌学者コッホに師事し、彼の支持を受け、破傷風の治療法やペスト菌を発見するなどペストを尽くした北里柴三郎。

3人の偉人たちは異人たちから学び、各々の分野で未知の道を開拓し、後進の指導をしながら行進を続けた。障害を乗り越え、生涯日本社会のために重荷を負い続けた3人に尊敬の思いを抱かずにはいられない。(大)

メントモリ

## 『峠うどん物語 上・下』

重松清／著 講談社 2014.10  
タイトルコード：上 1000001273206  
下 1000001273208



頑固で偏屈な老主人としっかり者のおかみさんが営む『峠うどん』は、人里離れた峠のてっぺんに建っています。立ち寄る人が多いのはいいことですが、この店の満員御礼は決して活気あふれるものではありません。なぜならこの店は市営斎場の前にあり、お通夜やお葬式に参列した人たちが集う店だからです。

この物語の語り手よっちゃんは、幼いころからこの店の祖父母に可愛がられて育ち、うどん屋を愛する14歳の中学生です。感受性豊かで天真爛漫なよっちゃんは手伝いと称してこの店に通う中で亡くなった人の様々な人生を垣間見、「死」について考えていきます。

作者が「場」のもつ磁力に物語をゆだね、5年半もの長い時間をかけて書き継いだ連作です。(須)

これも愛

## 『愛なき世界』

三浦 しをん／著 中央公論新社 2018.9  
タイトルコード：1000001741860



国立T大学の生物学研究室御用達の洋食屋「円服亭」。住み込み店員の藤丸陽太は、「シロイヌナズナ」の研究をしている大学院生の本村に恋をします。そして、割と序盤で振られます。理由は、脳も神経もない、思考も感情もない、愛のない世界を生きる植物の研究に全てを捧げたいから。なぜ植物の研究にこれほどのめりこむのか。藤丸はその答えを求めて、研究室に出前を届け続けます。植物研究の世界を垣間見、研究者たちの苦しみや喜びを知り、本村への想いはますます募ります。

実験に失敗したと悩む本村へ教授が言った「実験も料理も、大切なのは、独創性と失敗を恐れないこと。予定調和な結果はつまらない。」という言葉が心に響きました。好きなことを追求するって素晴らしい。(安)

天気がいい日は外に出よう！

## 『たのしい路上園芸観察』

村田 あやこ／著 グラフィック社 2020.10  
タイトルコード：1000001946011



「路上園芸鑑賞家」の著者が、街角で見つけた園芸を、テーマを設けて解説しています。といっても小難しいものではなく、思わずふっと笑ってしまうようなものが、たくさん登場しています。

植木と月極案内看板が合わさって「妖怪アフロ」になったり、植木鉢が集合した場所が森のようになっていたり、自然とモノが織りなす奇跡のようなコラボをお楽しみください。

全ページ緑にあふれていて、出かけなくてもお散歩した気分になれること請け合い。雨の日に読むにはもってこい。でも雨が上がったらずい外に出て、路上園芸観察を体感してください。自分だけの発見があるかもしれませんよ。(宮)

## 館長のひとりごと

8月最後の日に生まれた。子どもの頃は誕生日を平穩に迎えた例がない。遊びやテレビ、漫画に明け暮れて怠惰な生活を送った結果、明日は始業式というのに、ほぼ手つかずの夏休みの宿題が残っている。

今年こそは早く終わらせようと決心しても、なぜか頓挫してしまう。自らの悪癖を省みることなく、夏休み最後の日に生まれたことを恨めしく思った。

太陽暦の8月はもともと30日までであったが、ローマ帝国初代皇帝アウグストゥスが、自分の名が冠された月(August)への思い入れから1日加えて31日にしたことを、我が図書館の絵本で知った(お陰で夏休みが1日長くなったことも)。私の中で誕生日が厳かな日になった。

しかし、皇帝の威光を以ってしても、私の怠け癖を悔い改めさせることはできなかったようだ。現に、この原稿も締め切り直前に慌てて書いているのだから…。

## 編集後記



傘が欲しくて売り場に行くと、色や形、大きさなどあまりにも色々な傘がありすぎて、一つを選ぶのはとても大変でした。やっと自分の雨の日の相棒になってくれた傘ですから、どこかに忘れないようにしようと今も気を付けています。(花)

## 福岡市和自図書館

〒811-0213 福岡市東区和自丘1丁目22番27号  
JR福工大前駅内 コミセンわじろ4F  
TEL 092-608-8490  
開館時間 10:00 ~ 18:00

\*本の検索・ご予約\*福岡市総合図書館ホームページ  
(<https://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/>)